

SAPIX		5年						
		算数						
学習内容		4回 倍数 5回 総合 (01~04) 6回 分数と小数 春期講習1回 数の性質 春期講習2回 和と差に関する問題						
家庭学習 ポイント	3月は倍数、分数と小数が範囲です。約数・倍数の定義や概念から実践的な問題演習まで、分数と小数では計算から数列や規則性と絡んだ問題や公約・公倍数の概念を利用した問題を扱います。約数・倍数は次の小数・分数に絡むだけでなく、受験算数のあらゆる単元に絡む重要な基礎です。実際の入試でも、それらを利用して様々な単元に応用しなければ解けない問題が多く出題されます。解き方を丸覚えするのではなく「なぜそうなるのか」という根本原則が腑に落ちた状態で学習が進められているかを意識して、学習を進めていきましょう。「小数と分数」では計算はもちろん、小数と分数の関係を深く理解しておくことが大切です。小数から分数へ、また逆に分数から小数へ素早く換算できるよう、仕組みをしっかり理解しておきましょう。分数同士の大きさ比べも重要です。「4/9」と「6/9」のように分母が同じ数なら、分子の数が大きいほうが大きな数ということになります。一方で「4/7」と「4/9」のように分子の数が同じ場合、1つのものを多くに分ければ分けるほどその1つ分は小さくなりますから、分母の数が大きな分数(4/9)のほうが小さな数ということになります。このことは分数の性質をよく理解しているお子さんには易しいのですが、根本の理解が甘いとついで「数字の大きなほうが大きい」と考えてしまいがちです。							
課題の把握 と解決 策	チェック1	1/2・1/4・3/4・1/8・3/8・5/8・7/8などをすぐに小数に置き換えられますか？その逆は？	チェック					
	解決策	1/2・1/4・1/8などは、円をケーキカットする図で説明すると腑に落ちやすいです	<input type="checkbox"/>					
	チェック2	計算問題を（小数⇒分数変換など）工夫せず解いていてもどかしい思いをしていないですか？	チェック					
	解決策	粘り強く「工夫したほうが結局楽だよ」と伝え、少しずつ実践させましょう	<input type="checkbox"/>					
	チェック3	既約分数の個数の問題を正しく解くことができますか？	チェック					
	解決策	ベン図を使って整理することが大切ですね	<input type="checkbox"/>					
	チェック4	春期講習前に「振り返り」ができますか？	チェック					
	解決策	長期休暇前には必ず「ここまで学習はうまく進んできているか」を振り返りたいですね	<input type="checkbox"/>					
	チェック5	基礎トレは毎日できていますか？	チェック					
	解決策	実力テスト対策としても大いに役立ちます。コツコツ続けましょう	<input type="checkbox"/>					
SAPIX		5年						
		国語						
学習内容		4回 コトノハ／手紙を書こう 説明文 5回 コトノハ／卒業って何だろう 隨筆文 6回 知の冒険／きちんとした文を書こう 詩 春期講習1回 物語文 春期講習2回 説明文						
家庭学習 ポイント	5年生になると、4年生時より扱う文種が増えてきます。それぞれの文種ごとに「読み方」があるので、しっかりと身につけたいですね。Bテキストの5回では隨筆文を扱います。隨筆文の基本的な読解のポイントは「事実・筆者の体験・出来事」と「感想」をしっかりと分けて読み取ることです。起こった出来事や体験に対し、筆者がどのように感じたかを表現した文章がほとんどで、筆者の感想も出来事に対して批評的、批判的な立場の者が多いということも、読み進める上で知っておいて良い知識です。6回で扱うのは詩の読解です。詩の読解は、物語や説明文に比べても抽象的であったり情報が少なかったりするので、物語文同様（以上に）自分なりに情景を映像のように思い浮かべてみることが大切です。3月下旬からは春期講習会に入ります。							
課題の把握 と解決 策	チェック1	詩の読解では、情景を映像のように思い描きながら読んでいますか？	チェック					
	解決策	詩以外にも、物語文などでもこの方法をためしてみましょう	<input type="checkbox"/>					
	チェック2	主語、述語の関係を正しく見破ることが出来ますか？	チェック					
	解決策	省略されたり複数の主語が入ったりと文章にはいろんなパターンがあります。たくさん読みましょう	<input type="checkbox"/>					
	チェック3	「隨筆文の読解のポイントは」と聞かれたら説明できますか？	チェック					
	解決策	「事実と意見読み分ける」といった内容がわかっていればいいですね	<input type="checkbox"/>					
	チェック4	漢字の学習はコツコツ続けていますか？	チェック					
	解決策	漢字は単体ではなく、その成り立ちや文中でどのように使われるかも合わせて覚えましょう	<input type="checkbox"/>					
	チェック5	「言葉ナビ」を活用していますか？	チェック					
	解決策	出題範囲をしっかりチェックしておきましょう	<input type="checkbox"/>					

SAPIX	5年														
	理科														
学習内容	4回 酸素と二酸化炭素～物質の性質と変化②～ 5回 種子と発芽～植物のつくりとはたらき①～ 6回 呼吸と光合成～植物のつくりとはたらき②～ 春期講習1回 太陽①～天体の動き①～														
家庭学習 ポイント	3月は、化学分野から「酸素と二酸化炭素」生物分野から「植物」を学習します。酸素と二酸化炭素はその発生方法と発生した気体の性質、植物は具体的な種子のつくりと発芽の条件、光合成のしくみなどを学びます。化学分野では気体の発生方法や性質など、様々なことを学びますが、丸暗記のみに徹することなくできるだけ因果関係を理解するように心がけましょう。模試はもちろん、入試でも近年は一問一答形式の問題はあまり出題されず、丸暗記だよりの知識では得点できません。植物分野では、種子と発芽、植物の分類まで一貫した知識として整理できた状態になることを目指しましょう。発芽条件の実験問題については、それぞれの実験を表に整理し、発芽の条件（水・空気・適当な温度）が揃っているかを確認するという「定番」の解き方をしっかり身につけたいですね。3月下旬からは春期講習会に入ります。春期講習会では天体について学習します。														
課題の把握と解決策	チェック1	酸素と二酸化炭素の性質について、整理できていますか？							チェック						
	解決策	発生方法、空気と比べた重さ、水へのとけ方を軸に整理しておきましょう							<input type="checkbox"/>						
	チェック2	有胚乳種子と無胚乳種子、双子葉植物と単子葉植物について整理できていますか？							チェック						
	解決策	少数の例外を除き「単子葉植物=ぜんぶ有胚乳種子・双子葉植物=ほとんど無胚乳種子」ですね							<input type="checkbox"/>						
	チェック3	呼吸と光合成の違いをしっていますか？							チェック						
	解決策	エネルギーを得て行う事、行うことでエネルギーが出来る事という、全く逆のはたらきです							<input type="checkbox"/>						
	チェック4	光合成の実験問題のポイントが押さえられていますか？							チェック						
	解決策	葉を熱したアルコールにつける理由などをしっかり説明できるようにしておきたいですね							<input type="checkbox"/>						
	チェック5	テキストの「季節の図鑑」を活用していますか？							チェック						
	解決策	毎回興味を持って読んでおくことで、実力テストに強い知識の厚みが出てきます							<input type="checkbox"/>						
SAPIX	5年														
	社会														
学習内容	4回 日本の貿易（1） 5回 日本の貿易（2） 6回 世界の国々 春期講習1回 環境問題（1）～日本の公害と環境問題～														
家庭学習 ポイント	3月はNo.4とNo.5で「日本の貿易」の特色や問題点について学習します。No.6では、「世界」について基本的な内容を学習します。「貿易」の分野では、各貿易港の特徴を周辺の産業と結び付けてとらえて記憶が定着させておくことがポイントです。そもそも「貿易黒字」「貿易赤字」の意味が分かっているか、一度お子さんに確認してみましょう。また「貿易摩擦・現地生産方式・産業の空洞化」というキーワードを用いて、日本の貿易について順序立てて、自分の言葉で説明することが出来るようにしておくことも大切です。「世界」について学習する際は、普段見ている世界地図は日本を中心に描かれていますが、イギリスが中心の地図もあり、それはなぜかというところから、一つずつ知識を積み重ねる学習をすればスムーズに理解することができるでしょう。春期講習第1回のテキストでは、特にp.5、発電に関するところをしっかりと理解しておきましょう。入試頻出です。4年生の復習になりますが、それぞれの発電方法の長所・短所などについて丸暗記するのではなく「どうしてそのような部分が長所、短所となるのか」をしっかり理解しておくことが大切です。														
課題の把握と解決策	チェック1	各貿易港の特徴を周辺の産業と結び付けてとらえて記憶していますか？							チェック						
	解決策	空と海の港の輸出入品目の違いも同時に押さえておきたいですね							<input type="checkbox"/>						
	チェック2	「貿易摩擦・現地生産方式・産業の空洞化」という言葉を使って日本の貿易を説明できますか？							チェック						
	解決策	「輸出超過」といったキーワードもポイントになってきますね							<input type="checkbox"/>						
	チェック3	世界のおもな国々が地球のどのあたりにあるか、おおよそ把握していますか？							チェック						
	解決策	普段は日本を中心とした地図に慣れていますが、地球儀でも確認しておきましょう							<input type="checkbox"/>						
	チェック4	日本の環境問題について、整理して知識がついていますか？							チェック						
	解決策	公害の歴史、近年の環境問題、エネルギー問題いずれも重要ですね							<input type="checkbox"/>						
	チェック5	「もっと知りたい」「社会の眼」を活用していますか？							チェック						
	解決策	これからの社会の学習の「前置き」のような役割もしています。ぜひ活用してください							<input type="checkbox"/>						